

小田切発電所 1 号機の営業運転再開について  
～リプレイス工事完了～

2026 年 7 月 31 日

東京電力リニューアブルパワー株式会社

当社<sup>おだぎり</sup>小田切発電所 1 号機（長野県長野市）は、2022 年 12 月より運転を停止しリプレイス工事を実施しておりましたが、工事が完了し、7 月 30 日に営業運転を再開いたしました。

小田切発電所は、1954 年 8 月に運転を開始した犀川最下流の発電所です。運転開始当初から無人化を実現しており、現在当社が保有するすべての水力発電所で採用されている無人運転の先駆けとなりました。現在は発電機能に加え、犀川への放流量を適正に保つ逆調整池としての役割を果たすとともに、長野市をはじめとする善光寺平地域への灌漑用水供給を支える重要な発電所となっています。

このたびの工事では、長年使用した水車・発電機を取替を実施しました。水車・発電機の選定にあたっては、最適かつ高効率となる仕様を採用し、設備性能の向上を図りました。

当社がリプレイス工事を実施した発電所は、小田切発電所 1 号機で 35 箇所となります。小田切発電所では、現在、2 号機もリプレイス工事を行っており 2026 年度中の運転開始を目指しております。

当社は、今後も引き続き、地域のみなさまをはじめとする関係者さまのご理解・ご協力をいただきながら、安全最優先で発電所を運営するとともに、再生可能エネルギーの普及・拡大に貢献してまいります。

【発電所概要】

|           |                     |
|-----------|---------------------|
| 所在        | 長野県長野市              |
| 運転開始      | 1954 年 8 月          |
| 最大出力 (kW) | 16,900 (1 号機 9,500) |

以 上

発電機（工事前）



発電機（工事後）



水車（工事前）



水車（工事後）



発電所全景



受電設備

